

過去のお薬情報の提供に未・不同意の方へ

お薬情報の提供の同意にご協力ください



**処方・調剤予定のお薬に
電子処方せんシステム上でアラートが出ています**



**服用中のお薬と飲み合わせの悪い・同じ効き目のお薬の
処方・調剤を防ぐため、詳細な確認が必要です**

しかし、「過去のお薬の情報提供」に同意されていないため、
詳細な情報を医師・歯科医師・薬剤師が確認することができません。

「過去のお薬情報の提供」に**同意**いただくことで、服用中のどのお薬
と問題なのか、医師・歯科医師・薬剤師が確認できるようになります。
**適切な処方・調剤を行うにあたり、お薬情報の提供の同意へご協
力をお願いします。**



より安心安全な医療につながります

マイナンバーカードによる事前の同意をオススメします

医療機関・薬局での受付をマイナンバーカードを使って行う際に、
「過去のお薬情報の提供」に同意いただくことによって、より多く
の情報に基づいたよりよい医療につながります。
顔認証付きカードリーダーの画面上で選択できますので、次回
以降、是非ご利用ください。

過去のお薬情報の
提供に同意しますか？

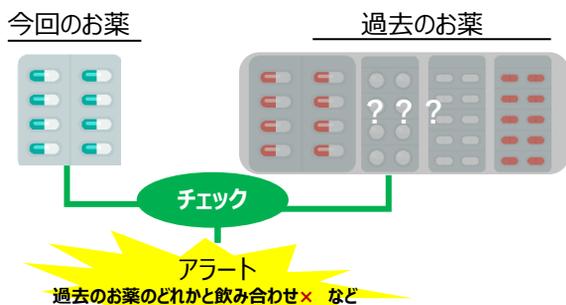
同意する

同意しない



処方・調剤されるお薬のチェック機能について

「お薬情報の提供」に同意しない場合



どのお薬に問題があるか分からない

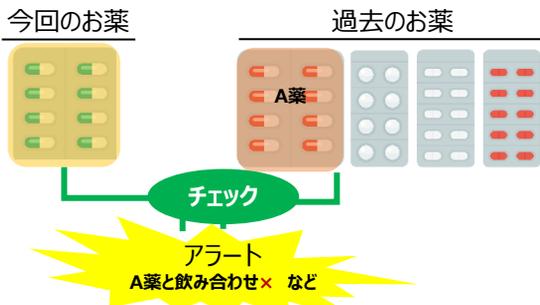
今飲んでお薬と飲み合わせがわるいようだけど、飲んでお薬がわからないから、どうしたらよいか・・・



医師・歯科医師・薬剤師

「他に飲んでお薬と飲み合わせが悪い」「同じ効き目のお薬の飲み過ぎになる」ことを検知できても、**飲んでお薬を確認できないため、対処方法を判断できません。**

「お薬情報の提供」に同意した場合



どのお薬に問題があるか分かる

今回のお薬はA薬と一緒に服用すると副作用がでる恐れがあるので、別の成分のお薬に変更しましょう。



医師・歯科医師・薬剤師

医師・歯科医師・薬剤師は、**他に飲んでお薬を確認でき、今回のお薬と飲み合わせなどの問題があれば処方の変更など行えるため、安心安全な医療につながります。**



よくあるご質問



Q1. お薬情報の提供に口頭で同意すると、医師等にはどのような情報が見えますか？

- A. 医師・歯科医師・薬剤師は、今飲んでお薬のうち、**新たに処方・調剤されるお薬と、「飲み合わせが悪い」「同じ効き目のお薬の飲み過ぎの可能性のある」お薬の情報のみ**を確認することができます。
なお、同じ効き目のお薬の飲み過ぎなどの恐れが検知された場合にのみ、飲んでお薬の確認を行います。



Q2. 一度同意すると、医師等は私のお薬情報をずっと閲覧できますか？

- A. いいえ。受付時に顔認証付きカードリーダーで同意した場合も、診察室等で口頭で同意した場合も、医師・歯科医師・薬剤師は、同意後一定時間に限りお薬情報を確認できます。次回受診時には、再度、同意・不同意の選択ができます。



Q3. 必ず同意しなければいけませんか？

- A. いいえ。同意しないことも可能です。ですが、「飲み合わせが悪いお薬」「同じ効き目のお薬の飲み過ぎの可能性」が生じているため、医師らがお薬情報を閲覧することに同意いただけないか改めて確認していることをご理解ください。



Q4. 受付時に、顔認証付きカードリーダーでマイナンバーカードを使って、「過去のお薬情報の提供」に同意するのと何が違いますか？

- A. 医師らが確認できる情報の範囲が異なります。受付時に「過去のお薬情報の提供」に同意いただくと、同じ効き目のお薬の飲み過ぎなどの恐れが検知された場合に限らず、医師らは、**患者さんが過去概ね1ヶ月（電子処方せん対応施設は直近）～最大3年の間に処方・調剤されたお薬情報などを網羅的に確認できるようになります。**患者さんの状態をより正確に把握でき、**より良い医療を提供するためにとっても役立ちます。**

